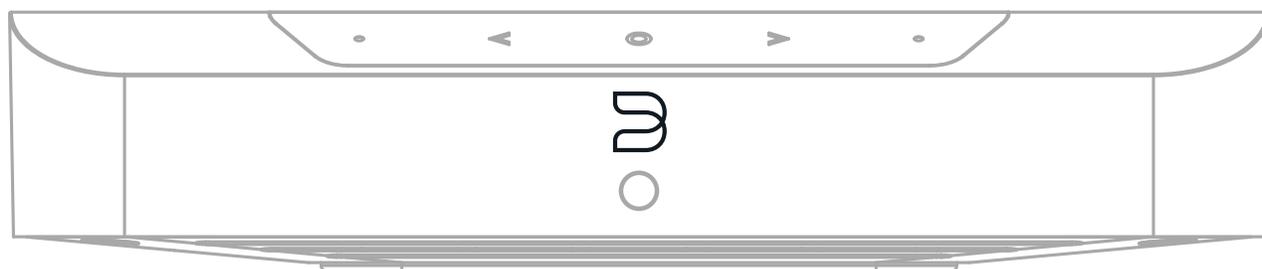


BLUESOUND

POWERNODE EDGE

コンパクト・ワイヤレス・ミュージック・ストリーミング・アンプ



取扱説明書

v.N230

#LIVINGHIFIへようこそ

POWERNODE EDGE をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本機は、ハイレゾ・オーディオの楽しみを日常生活に便利にもたらし、コンパクトで汎用性の高いネットワーク・ストリーミング・アンプです。1ペアのスピーカーを追加するだけで、究極の2チャンネルシステムを構築できます。数多くの音源から音楽をストリーミングし、他の Bluesound プレーヤーとグループ化して、家全体、マルチルームでのリスニング体験を構築できます。

スピーカーを追加するだけ。POWERNODE EDGEは、ストリーミングソース、コントロール、アンプを1台のプレーヤーに統合しています。スピーカーを1ペア接続するだけで、素晴らしいオールインワン HiFi ソリューションを実現します。直感的な BluOS コントローラー アプリですべての音楽をコントロールできます。個人の音楽ライブラリや、外付けUSBドライブから直接再生することも可能です。HDMI eARCやアナログ/デジタルコンポ入力で、テレビやターンテーブルなどの有線ソースを簡単に接続できます。サブウーファーを追加してパワフルな2.1chステレオシステムを構築したり、POWERNODE EDGEを使用してワイヤレス・ブルーサウンドサラウンドシステムのリアチャンネルをドライブすることも可能です。

パワーに満ち溢れています。POWERNODE EDGEに搭載されたパワフルでパンチの効いた40W×2のDirectDigitalTMアンプでスピーカーに命を吹き込み、24bit/192kHzのハイレゾファイルやMQAエンコードされたトラックも容易に扱えます。重厚なヘビーメタルの曲から、映画やテレビ番組でのささやくような静かな会話まで、クリアに再生します。

スマートで多彩。POWERNODE EDGEは、どんなインテリアにも合うコンパクトなフォルムでデザインされており、クローゼットやソファの後ろに隠せるように多方向壁掛けブラケットを付属しています。仕様と積み重ねが簡単で、スマートホーム・インストーラーは、1Uラック高さと同幅のラック幅、日常的な再生機能や設定を簡単にできるタッチコントロールパネルを高く評価します。

この取扱説明書では、POWERNODE EDGEとその機能について詳しく説明しています。また、ネットワークのベストプラクティスの参照も含まれています。POWERNODE EDGEに同梱されている『クイック・セットアップ・ガイド』を参考に、ネットワークに接続して音楽を再生できる状態にすることができます。

ご注意: 音楽配信サービスのコンテンツをストリーミング再生したり、プレーヤーをアップデートしたりするには、インターネットへのアクセスが必要です。インターネットに接続できない場合は、POWERNODE EDGEのすべての機能を利用することはできません。

その他のヘルプや情報が必要な場合は、以下のアドレスからお問い合わせください。

<https://pdn.co.jp/support.html>

付属品



電源コード



イーサネットケーブル



メタルマウントスクリュー



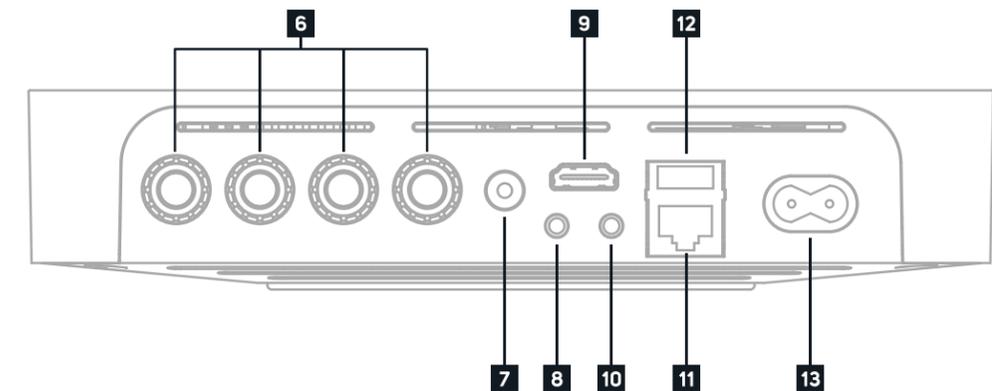
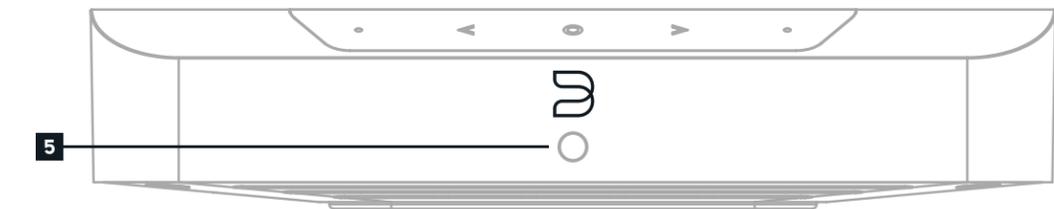
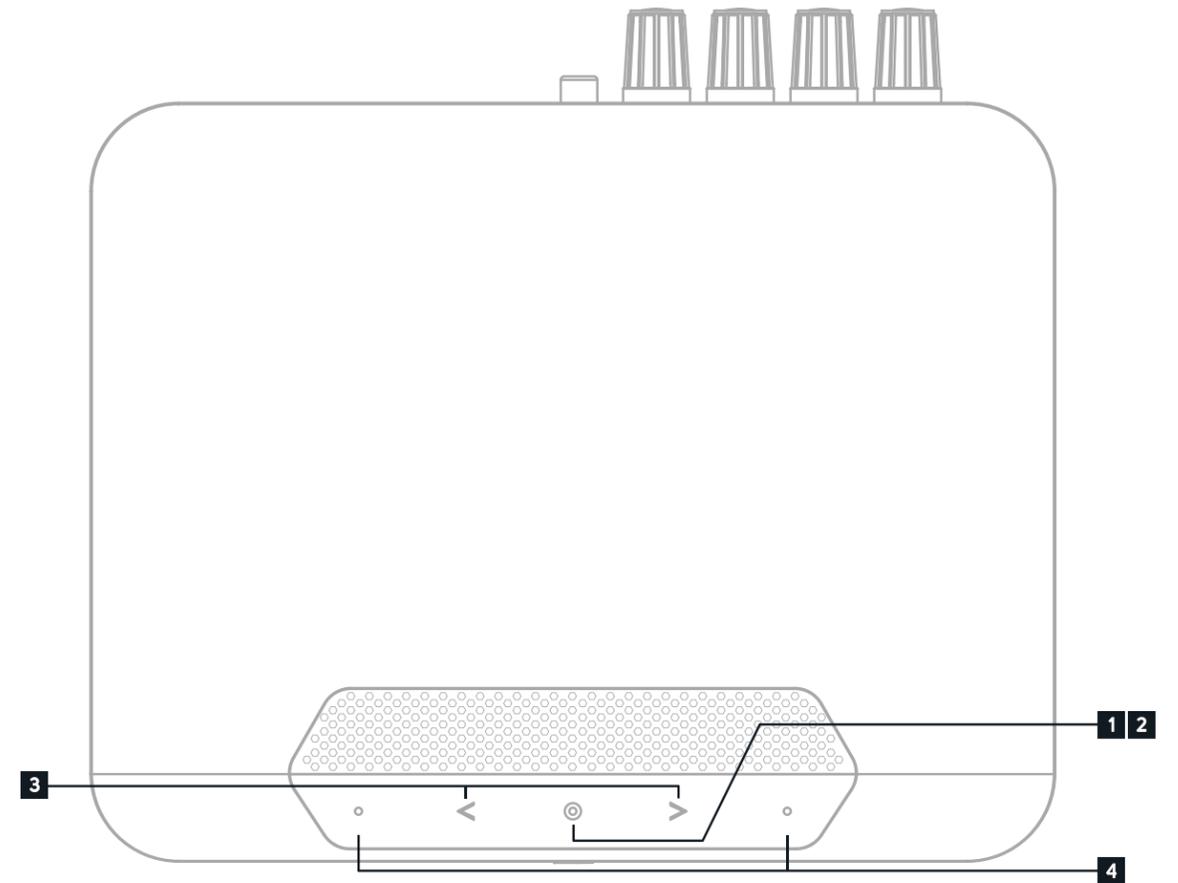
トスリンク・ミニプラグアダプター



ラバーマウントアタッチメント



メタルマウントブラケット



1 ステータス インジケーター 以下は、LED 点滅コードとそれに対応する説明の表です。

LED点滅コード	状態説明
短い青の点滅、その後赤点灯	電源投入、本体の再起動
緑の点灯	ホットスポット・モード
緑の点滅	ネットワークへの接続試行中
白の点滅	利用可能なソフトウェア・アップデートがあります
赤の点灯	アップグレード・モード
赤と緑が交互に点滅	アップグレード中
青の点滅	ミュート・モード
白の点灯	インデックス作成中
青の点灯	ネットワークに接続済み - BluOS アプリの使用が可能
赤の点滅	ファクトリーリセット処理中
紫の点灯	ホットスポット・モードがタイムアウト

2 再生/一時停止ボタン このボタンは、ネットワーク接続の視覚的インジケーターと再生/一時停止ボタンという複数の機能を持っています。LED点滅コードの一覧は、1番 を参照してください。グループ化されていないプレーヤーの場合、ボタンを押すとストリームの再生と一時停止ができます。インターネットラジオを聴いている場合、一時停止機能は30秒間有効です。この時点でバッファがいっぱいになり、ストリームが停止します。グループ化されている場合、再生/一時停止ボタンを押すと、そのプレーヤーはミュートされ、他のプレーヤーはストリームを継続します。ミュートすると、プレーヤーのLEDが青く点滅します。再生/一時停止ボタンは、ファクトリーリセット機能にも使用されます。ファクトリーリセットの手順については、後述します。

3 スキップ 現在の再生キューで、前のトラックに戻る<または次のトラックにスキップ>することができます。

4 音量アップ/ダウン ボタンをタップすると、1dB間隔で音量が変化し、音量の微調整ができます。長押しすると、音量を素早く調整できます。右側のボタンを押すと音量が上がり、左側のボタンを押すと音量が下がります。

5 IR受光部 任意のIR(赤外線)リモコンをIRレシーバーに向け、ボタンを押すことでプレーヤーの機能をコントロールすることができます。POWERNODE EDGEは、あらゆるIRリモコンにBluOSコマンドを学習させるIRラーニング機能を搭載しています。学習したコマンドで、設定したリモコンを使ってプレーヤーを操作することができます。BluOS アプリの POWERNODE EDGE 設定メニューで赤外線リモコンを設定します。

6 スピーカー 右のスピーカーを ”SPEAKER RIGHT +”と ”SPEAKER RIGHT - ”の端子に接続します。”+”がスピーカーの ”+”端子に、”-”がスピーカーの”-”端子に接続されていることを確認します。SPEAKER LEFT +”と ”SPEAKER LEFT - ”を使って、左のスピーカーも同様に接続します。両端の端子または端子間で漂遊ワイヤーやより線が交差しないように、特に注意してください。

7 サブウーファー (SUBW) 出力 POWERNODE EDGEにサブウーファーを直接接続することができます。SUBW OUTをパワード(アクティブ)サブウーファーに接続します。初期設定では80Hzにローパスフィルターがかかり、ワイヤー接続すると80Hz以下の音声SUBW OUTから出力されます。 BluOSアプリでサブウーファーとクロスオーバーの追加設定を行わない限り、メインスピーカー出力はフルレンジのままです。

8 IR 入力 POWERNODE EDGEが前面パネルのIRセンサーが見えない場所に設置されている場合、赤外線エクステンダーを接続して、プログラム可能な学習リモコンが機能をコントロールできるようにすることができます。

9 HDMI eARC POWERNODE EDGEのHDMI eARC入力は、オーディオソース専用です(eARC=Enhanced Audio Return Channel)使用方法 認定HDMIケーブル(市販品)を使用して、一端をPOWERNODE EDGEのeARC入力に、もう一端をテレビのARC対応HDMI出力に接続します。テレビの設定でARCを有効にする必要がある場合があります。詳しくは、テレビの取扱説明書をご覧ください。 BluOSアプリでは、ソースはPOWERNODE EDGE HDMI ARCとして表示されます。

10 光デジタル/アナログ入力 3.5mmステレオオーディオケーブル(市販品)を使って、一端をPOWERNODEEDGEのOPTICAL/ANALOG INIに、もう一端をソース機器の対応するアナログ出力に接続します。これはBluOSアプリでアナログ入力として表示されます。POWERNODE EDGEに付属の3.5mmトスリンク-ミニプラグアダプターを使用すれば、光デジタルソースを入力することも可能です。これはBluOSアプリで光入力と表示されず。

11 LAN端子 POWERNODE EDGEをLAN端子で設定するには、有線イーサネット接続が必要です。付属のイーサネットケーブルの片方を有線ブロードバンドルーターのLAN端子に、もう一方をPOWERNODE EDGEのLAN端子に接続してください。LAN端子はオプションの接続ですが、最高のネットワークパフォーマンスを得るためには、イーサネット接続をお勧めします。

12 USB入力 (タイプA) USB入力にUSBマストレージデバイスを接続します。POWERNODE EDGEと互換性のある代表的なUSBマストレージデバイスは、ポータブルフラッシュメモリーと外付けハードディスク(FAT32フォーマット)です。USB(タイプA)は、ソフトウェアのマニュアル・アップグレードにも使用します。ただし、これは特定の場合にのみ必要であり、ブルーサウンドサポートによる承認が必要です。

13 電源入力 電源プラグをコンセントに接続する前に、AC電源コードのもう一方の端をPOWERNODE EDGEのAC電源入力ソケットにしっかりと接続してください。プラグを無理にコンセントに差し込まないでください。ケーブルを電源入力ソケットから取り外す前に、必ずコンセントからプラグを外してください。

セットアップ

設置

POWERNODE EDGEは、スピーカーのペアを駆動するために設計されています。アンプのスピーカーインピーダンスの最小規格は4Ωです。スピーカーケーブルを購入する際は、プレーヤーからスピーカーまでの距離を必ず考慮してください。また、プレーヤーからAC電源までの距離も考慮してください。POWERNODE EDGEには、2mの電源ケーブルが付属しています。

一般的な製品の設置は、集中型のオーディオラックまたはメディア ルームで、カスタムインストール用スピーカーにパワーを供給します。POWERNODE EDGEは、ラック設置に適した設計になっています。1U ラックの高さ、ハーフラック幅に対応しています。標準サイズのオーディオラックにプレーヤーを並べたり、重ねて複数台をラックに収めたりすることができます。底面、天面、背面の各パネルには熱対策用の通気口があり、プレイヤーコントロールは角度をつけたフロントパネルに簡単にアクセスできます。

POWERNODE EDGEには、壁やキャビネットに自由な方向で取り付けられるマルチオリエンテーションデザインのマウントブラケットが付属しています。配線やケーブルを適切に管理するために、最適な方向を選択してください。以下の手順でプレーヤーを取り付けてください。

1. 底面パネルのマウントスロットカバーを外す。
2. ラバーマウント・アタッチメントをPOWERNODE EDGE底面パネルに付属のメタルマウントスクリューで固定します。
3. 付属のメタルマウントブラケットを使用して、取り付け位置に印を付けます。取り付け位置が電気配線や配管を隠さないようにします。取り付けネジ(推奨:M4-0.7×3、4本、市販品)用に各穴をあらかじめ開けておきます。アンカーが必要な場合もあります。ケーブルを差し込むためのスペースを確保してください。
4. ラバーマウント・アタッチメントの付いたPOWERNODE EDGEをブラケットにスライドさせます。押し下げて固定します。

有線ソースは、HDMI eARCまたはアナログ/光デジタル入力を使って、POWERNODE EDGEのリアパネルに直接接続することができます。一般的なオーディオソースの例としては、テレビ、PHONO EQ内蔵レコードプレーヤー、CDプレーヤーなどが挙げられます。ケーブルは付属していません。

ネットワーク

POWERNODE EDGE はネットワーク オーディオ プレーヤーであり、適切に実装されたローカル エリア ネットワークに依存して正しく動作します。ソフトウェアの更新や、クラウドベースの音楽ストリーミングなど、プレーヤーの多くの機能を使用するには、インターネット アクセスが必要です。

POWERNODE EDGEをスピーカーとAC電源に接続したら、ネットワークに追加する必要があります。フロントパネルのLEDが緑色に点灯し、「ホットスポット」モードでのネットワーク接続の準備が整ったことを確認します。 有線のイーサネット、またはWi-Fiを使用してワイヤレスでプレーヤーをネットワークに追加することができます。イーサネットを使用する場合は、POWERNODE EDGEのLAN端子にイーサネットケーブルを接続するだけで、簡単にネットワークに接続できます。LEDが青く点灯し、ネットワークに接続されていることを示します。Wi-Fiを使用する場合は、スマホやタブレットでBlu OSアプリを開き、「プレーヤーを追加」ウィザードを使用して手順を説明します。

イーサネットまたはWi-Fiで接続する場合、BluOSアプリでPOWERNODE EDGEを初期化してセットアップを完了する必要があります。

ご注意!

これは、プレーヤーのファクトリーリセットです。Wi-Fi ネットワークの設定、ファイル共有、保存されたプレイリストを含む、すべてのカスタマイズは失われます。リセットが完了したら、これらを再作成する必要があります。

このプロセスは、プレーヤーが機能せず、インターネットによるファームウェアのアップグレードが失敗した場合にのみ推奨されます。ご質問やご不明な点がございましたら、お手続きの前に BLUESOUND の正規販売店までお問い合わせください。

ファクトリーリセットの手順

1. POWERNODE EDGEを電源から外します。
2. 30秒待ちます。
3. 電源を再接続します。
4. LED が赤に点灯したら、再生/一時停止ボタンを長押しします。LED はすぐに緑に変わり、その後、赤に戻ります - そのまま 30 秒間ボタンを押し続けてください。
5. 30 秒後、LED が赤に点滅し始めたら、ボタンを離してください。
6. Bluesound プレーヤーのカスタマイズがすべて解除され、工場出荷時の設定に戻ります。

重要: LED が赤く点滅し始める前に、再生/一時停止ボタンから指を離すと、ファクトリーリセットがキャンセルされ、POWERNODE EDGEはアップグレードモードになります。この場合は、再度ファクトリーリセットの手順を開始してください。

POWERNODE EDGEがホットスポットモード(ワイヤレス接続、LEDが緑色の点灯)に戻れば、ファクトリーリセットは成功です。有線のイーサネット接続でネットワークに接続している場合は、新しいプレーヤーと同じように接続されます(LEDは青く点灯します)。

BLUESOUND®

© Bluesound International. Bluesound、スタイライズされたワードマーク「B」のロゴタイプ、「HiFi for a wireless generation」のフレーズ、POWERNODE EDGE、その他 すべての Bluesound 製品の名前とキャッチフレーズは、Lenbrook Industries Limitedの一部門である Bluesound Internationalの商標または登録商標です。その他のすべてのロゴとサービスは、それぞれの所有者の商標またはサービスマークです。